平成21年度山形県産業教育専門部フェア工業専門部イベント 第18回メカトロアイディアコンテスト 『金太郎ロボ競技会』

山形県立米沢工業高等学校

本間 勤

はじめに

メカトロアイディアコンテストも今回で18回目 を数えた。今大会より県大会の競技内容を全国大会 に準ずるルールで競技会を行った。全国大会の申込 が10月初旬ということもあり例年より1ヶ月早い 9月20日(日)米沢工業高校体育館を会場に開催 された。11校から22チーム109名が参加し、多 くの観客が見守る中、熱戦が繰り広げられた。また、 山形県産業教育振興会よりカップの寄贈があり有難 く思っています。

2 大会までの流れ

4月

産業短期大学校准教授奥山正氏、津田勇氏 に本県大会用に改案を依頼する。

5月26日

実行委員会による競技内容の検討。

6月27日

ロボット製作の技術向上を目指し6月27 日、産業技術短期大学校において准教授奥山 正氏による講習会を開催した。

19名の参加者が『モーターの選定方法、 トルクの計算方法、ロボットの機構』などに ついて学んだ。

8月5日

各校に DC モーター (マクソン)を配布し た。

9月20日

米沢工業高校体育館にて金太郎ロボ競技会 を開催した。

競技概要

金太郎ロボが丸太橋を渡り、刀をとって鬼を退治 し、土産を持ち母親のもとへ帰る。

金太郎ロボがコート内の障害物をクリアしながら ポイントを重ねていく競技である。これを繰り返し、 大変ご迷惑をおかけしました。新型インフルエンザ 周回しながら得点を重ね戦い抜く。クリアした得点 の高いチームが勝利となる。

4 実施概要

今回の競技は、

急傾斜の坂道をいかに早く上り下りするこ

とができるか。

- ・ 丸パイプを谷に車体が接触しないようにし てどのように渡ることができるか。
- ・ 鬼エリアのミニカラーコーンをどのように 除けながら走行するか。
- 高さ850mmにある土産をどのように取 るか。

などが大きな課題となったように思えます。競技時 間短縮のために、予選2分、本戦3分で実施した。

5 県 大 会 結 果

競技優秀賞

第1位 隼 (長井工業高等学校高校)

第2位 流れ星 (米沢工業高等学校)

第3位 ロボコンー号(新庄神室産業高等学校)

第3位 Fe腕ストロング(酒田工業高等学校)

メカトロアイディア大賞

隼(長井工業高等学校)

アイディア賞

Techno3号機(鶴岡工業高等学校)

ハイテック賞

Kamuro-RF-(新庄神室産業高等学校) 競技優秀賞 1 位の長井工業高等学校と昨年度の全 国大会出場権を得ている、米沢工業高等学校、新庄 神室産業高等学校の3チームが全国大会へ出場した。

全国大会結果

11月15日神奈川県横浜文化会館で開催された。 「第17回全国高等学校ロボット競技会」の結果は 隼(長井工業 [総合 70 位]) Kamuro-R F - (新庄神室産業)は1回戦敗退、ロボたんTR - 3号(米沢工業 | 総合 62 位 |)は2回戦敗退と いう結果でした。

大会を振り返って

競技役員必携が8月後半になってしまい各校には により残念ながら大会に参加できなかったチームが あり残念に思いました。最後に、本大会を運営する にあたり、実行委員、競技委員の先生方や生徒諸君、 ならびに関係各位のご協力を頂きまことにありがと うございます。 (文責:小関和榮)